

被爆体験を継承し 広めたい



望月 聡彦さん

(日本民主青年同盟中央常任委員・静岡在住)

地域の若者や労働組合の青年たちで、被爆、終戦70年に向けて、ビキニ事件で被ばくされた被ばく者や戦争体験者の方から当時の体験を聞き、映像資料に残す「聞き取りプロジェクト」にとりくんできました。

聞き取ったビキニ被害の体験が風化しないよう、まわりの青年に伝え広げ、共に学ぶなかで戦争も核兵器もない世界の実現に頑張っていきたいと思います。全国の青年のみなさんの参加をお待ちしています！

核兵器なき世界を



小笠原 杏奈さん

(愛媛民医連事務局)

私は4月にニューヨークで開催されるNPT再検討会議要請行動に参加します。愛媛民医連では「核兵器全面禁止のアピール」署名やシネマカフェ(原発・原爆関係の映画鑑賞会)に力を入れとりくんでいます。また愛媛にある伊方原発ワールドワークや被爆体験の聞き取りを予定しています。3・1ビキニデーも大勢参加して成功させましょう。

海外代表



ジョゼフ・ガーソンさん

(アメリカフレンズ奉仕委員会
ニューイングランド事務所責任者)

この他、クレア・ロヤックさん(ロンゲラップ島民代表、南太平洋大学法学部学生)、韓国の参与連帯から代表が参加します。

2015年3・1ビキニデーパンフレット

頒価210円、B5版、16ページ

「ビキニ事件」から始まる原水爆禁止のたたかいから核兵器全面禁止・廃絶の実現へ行動する世界の動き、「核の傘」は必要ないという日本の動き、その流れの根底にある被爆者や、正義を求めて立ち上がるマーシャル島民の存在、4月のNPTニューヨーク行動代表団参加者や地元の青年などから参加しようという呼びかけの言葉も掲載されています。3・1ビキニデーに向けた学習会などで、ぜひ活用ください。

- ①ビキニ事件 ビキニ事件と原水爆禁止のたたかい
- ②世界の動き 核兵器全面禁止・廃絶の実現へ行動を
- ③日本の動き「核の傘」はいらない
- ④被爆者 被爆70年 被爆者とともに
- ⑤マーシャルはいま 正義を求めて立ち上がるマーシャル島民
- ⑥参加しようあなたも3・1ビキニデーに参加を

もくじ

原水爆禁止日本協議会 〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター6階

TEL 03-5842-6031 FAX 03-5842-6033

http://www.antiatom.org/ e-mail antiatom55@hotmail.com

2015年 NPT 被爆70年
核兵器全面禁止へ
非核と9条輝く日本を

2月27日から3月1日まで、静岡県焼津市を中心に「2015年3・1ビキニデー」の集会が開かれます。

61年前の1954年3月1日、アメリカがマーシャル諸島ビキニ環礁で広島に落とされた原爆の1000倍の威力を持つ水爆実験によって、焼津港を母港とするマグロ漁船「第五福竜丸」をはじめ多数の船が「死の灰」を浴び被災。広島、長崎に続く三度の核兵器の被害に、原水爆禁止を求める世論と運動が日本全国から世界に広がりました。

いま世界は核兵器廃絶へ向けゆるぎなく動いています。アメリカによって広島と長崎に原爆が投下されてからちょうど70年、核保有国は核兵器の使用がもたらす非人道性から目を背けることはできなくなっています。4月には国連本部でNPT(核不拡散条約)再検討会議が開かれるのに合わせ、世界の反核運動がニューヨークに集まり、「核兵器のない世界の平和と安全の実行」を核保有国に迫ります。

今年のビキニデーは、被爆70年を核兵器のない世界への転換点とするための運動の跳躍台の場です。全国の運動を持ち寄りましょう。あなたもぜひ参加してください。

2015年 3・1 ビキニデー

原水爆禁止日本協議会

2015年 被爆70年を核兵器のない世界への転換点に NPT・ニューヨーク行動へ 核兵器全面禁止のうねりを

2月27日(金) 14:30~17:30

日本原水協・国際交流会議

4月27日から始まる核不拡散条約(NPT)再検討会議に合わせてニューヨークでの核兵器全面禁止のための国際共同行動の責任者を務めるジョゼフ・ガーンソン氏(米国)や、自らの被害の上に核兵器は存在してはならないとの思いで核保有国を国際司法裁判所に提訴したマーシャル諸島共和国の代表、韓国・参与連帯の代表を招請し、日本各地の代表とともに「2015年、被爆70年を核兵器のない世界への転換点に」を大きなテーマとして議論します。



■海外代表 アメリカ、マーシャル、韓国

●会場 男女共同参画センターあざれあ 大ホール
(静岡市駿河区馬淵1丁目17-1 電話054-255-8763)

※全体参加費の他に同時通訳機材使用料が必要です。

2月28日(土) 13:00~15:00

日本原水協全国集会・全体集会

全国からの参加者と海外代表が一堂に会する全体集会。基調報告では、目前に迫ったNPT再検討会議ニューヨーク行動から被爆70年に広島・長崎で行なわれる原水爆禁止世界大会にむけた運動方向や、非核平和の日本を実現するための運動が提起されます。また、核兵器廃絶運動の先頭に立つ海外代表からの発言や、「核兵器全面禁止のアピール」署名をはじめ、原爆展など地域のすみずみで展開されている反核平和運動が大結集します。

●会場 焼津市文化センター大ホール
(焼津市三ヶ名1550 電話054-627-3111)

●主な内容 基調報告、海外からの報告、草の根の行動の報告など

関連行事

青年企画Ring! Link! Zero2015in静岡—若者署名大宣伝行動

●日時 2月28日(土) 19:00~ ●集合場所: JR静岡駅北口

●主催 Ring! Link! Zero実行委員会

2月28日(土) 15:30~19:00

日本原水協全国集会・分科会 会場:焼津市内、静岡市内

第1 NPT から世界大会へ—核兵器全面禁止の行動を

NPT再検討会議を目前に控え、核兵器全面禁止の大きな流れを草の根からいかに広げるか、署名と原爆展を焦点に交流します。2010年行動の責任者を務めた海外代表を交え、NPT行動に参加するみなさんにもよびかけて開催する分科会。

第2 非核平和のアジアを

被爆・終戦70年にあたり、核兵器全面禁止・廃絶にむけた声と行動を高めていく上で、アジアの非核平和を実現するためにどうすべきか、日本に問われています。アメリカの「核の傘」、軍事力による威嚇の悪循環を断ち切り、日本とアジア諸国の連帯で非核平和を実現へ、学習と討論をおこないます。

第3 核兵器廃絶と平和、憲法、くらしの擁護

集団的自衛権行使容認や秘密保護法の制定など、憲法9条を変えて「戦争できる国づくり」へとひた走る日本の政治を、非核平和の方向へと転換させるためにどうすべきかを交流・議論します。また県民の総意を無視して辺野古への普天間基地移設が強行されようとしている沖縄と熱く連帯する分科会。

第4 被爆の実相普及、被爆者援護・連帯、被爆者運動の継承

被爆者援護・連帯の活動とは何か、学習討論します。被爆体験を聞き、核兵器被害の甚大さと深刻さを学ぶ中、被爆者が高齢化していく中での私たちの活動を考えます。

第5 福島第一原発事故から4年—被災地のたたかいを全国に

東京電力福島第一原発事故の発生から4年。いまだに福島では約12万人の方が県内外での避難生活を余儀なくされています。原発事故被災地のたたかいや支援の運動を交流しながら、再稼働や輸出を許さず、自治体とも共同し、自然エネルギーへの転換をどう強めるのかを話し合います。

第6 国民平和大行進の成功のために

「被爆70年にふさわしい平和行進とは？」をテーマに、構想、アイデアを持ち寄り、運動の継承とともに、発展させます。若い世代の参加をひろげ、自治体との共同を前進させ、「核兵器のない平和で公正な世界」という被爆者の願いをすべての人々につたえ、地域ぐるみの運動の強化と共感・賛同をどう広げるのかを交流します。

第7 草の根運動を強めよう—地域原水協の役割と活動

「核兵器全面禁止」の世論を、地域・草の根から作り出す大きな役割をもつ地域原水協をどう強化していくのかを交流します。ひろがる自治体との共同をすすめる、市区町村からすすめる非核平和の日本づくりと、若い世代への継承について考えます。

第8 ビキニ事件と原水爆禁止運動を学ぼう

核兵器をなくす運動の発端となったビキニ事件。被爆70年、NPT再検討会議を目前にして、そのあらましと被害を学びます。とりわけ若者の参加を重視し、事件と運動の継承も議論し考えます。ビキニ水爆被災事件研究交流集会実行委員会(ビキニ研)と共催し、山下正寿さん(幡多ゼミ顧問)が特別講演をおこないます。

3月1日(日) 9:30~11:30

献花墓参行進

●時間 9:15JR焼津駅南口集合・9:30弘徳院にむけて行進出発

●主催 被災61年2015年3・1ビキニデー静岡県実行委員会
日本宗教者平和協議会

久保山愛吉氏墓前祭

●ところ 弘徳院
焼津市浜当目3丁目14-7
054-628-3561

●時間 10:30~11:30

●主催 日本宗教者平和協議会



被災61年2015年3・1ビキニデー集会

●時間 13:00~15:30 (開場12:00)

●会場 焼津市文化センター大ホール(焼津市三ヶ名1550)

●主な内容 ビキニ被災事件の実相を語る、来賓あいさつ、NPT再検討会議にむけて国内外代表のリレートーク、全国の運動交流、文化企画、集会アピールの採択

●主催 原水爆禁止世界大会実行委員会
被災61年2015年3・1ビキニデー静岡県実行委員会



日本原水協全国集会、国際交流会議(同時通訳機材使用料)、3・1ビキニデー集会是各々参加費が必要です。詳しくは日本原水協もしくは都道府県原水協までお問い合わせください。